

タカラ・アース物語 タカラ・アース誕生！



悪玉菌が繁殖するより先に善玉菌がたくさんいる環境をつくることで、悪玉菌から発生する食中毒や悪臭、カビなどを防ぐことができます。

しかし、すでにたくさんの微生物が存在する中に1種類の微生物を加えても、仲間外れになって善玉菌として働くことができません。

温度、湿度など環境にあった微生物でなければ協調して力を発揮することができないのです。



どんな環境でも善玉菌が活躍できるようにするにはどうしたらいいだろう？

高温や低温を好む微生物や、乾燥した場所・湿気のある場所を好む微生物、酸性・アルカリ性を好む微生物、共存できるものもや反発しあうものを混合して培養しようとする研究は困難を極め、時間も費用も膨大にかかりました。

しかし、あきらめることなく研究を続けました。

有効活用できる微生物を選別し、培地を組み合わせ、培養方法を試行錯誤し、長年の研究開発の結果、「タカラ・アース」が誕生したのです。

さまざまな特性を持つ微生物を「複合有効微生物群」として培養することに成功しました。どんな環境でも活躍する「善玉菌の最強チーム」をつくったのです！

その技術は「複合有効微生物群含有資材の製造方法」として特許を取得！

タカラ・アースの受賞&特許

- ・ 科学技術庁長官賞（1982）
- ・ 黄綬褒章（1984）
- ・ 発明大賞発明功労賞（1995）
- ・ 発明大賞考案功労賞（1999・他2回）
- ・ 東久邇宮記念賞（2000 他

【特許】

- ・ 第 1754668 号
- ・ 第 2747972 号

※ この他にも有効微生物群に関する数々の特許を取得しています。

タカラ・アースに含まれる有効微生物群は、微生物資材では日本初の特許を取得！有効微生物群を開発した門馬義芳氏と日本ライフ株式会社は、通産省より「特定公害防止技術」として補助金を交付され特許取得！

その他にも、タカラ・アースに含まれる有効微生物群は数々の名誉ある賞を受賞しました。